様式第1号

客員共同研究員受入申請書

令和 年 月 日

①

静岡県立大学長 様

〇〇学部・(役職)・(氏名) 印

〇〇学部長 〇〇〇〇 印

下記の者を本学の客員共同研究員として受入れをしていただきたく、申請します。

記

ふりがな 氏名	××× ××× 〇〇 〇〇	性別	
		生年月日	昭和〇年〇月〇日
現住所	〇〇件〇〇市〇〇区〇〇町〇番地〇号		
新住所	同上		
所属機関及び職名	〇〇大学〇〇学部 教授		
最終学歴	平成〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科 博士後期課程 修了		
研究歴及び 職歴の概要	平成〇年〇月～平成〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻 博士前期課程		
	平成〇年〇月～平成〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻 博士後期課程		
	平成〇年〇月～平成〇年〇月 株式会社〇〇〇〇 (部署、職名)		
	平成〇年〇月～ 株式会社〇〇〇〇 (部署、職名)		
研究題目			
研究期間	令和 年 月 日 令和 年 月 日	受入れ 研究室名	〇〇研究室
添付書類	1 研究業績目録 2 誓約書		

注) 1 新住所(予定)は、客員共同研究員となった後の住所を記入すること。

- ① 「・静岡県立大学短期大学部学長」を削除(誓約書は削除不要)
- ② 和暦統一
- ③ 住所にマンション名や部屋番号は不要
- ④ 現所属がない場合(所属が客員共同研究員のみ、または学生の場合)は所属を「在家庭」と記載
申請時に次の所属先などが既に決まっている場合は、次の所属先を記載(※年度末注意)
例) 〇〇株式会社 研究員(令和〇年〇月より予定) ※所属機関において職名が無い場合、記載不要
- ⑤ 学位記載不要
- ⑥ 研究歴は修士・博士課程から記載

【備考】

- ・申請時には、「申請書・業績目録・誓約書」の三点を産学室まで提出
- ・誓約書…所属長の署名か押印が必須(在家庭の場合は、本人の署名または押印のみで提出)
- ・教授会の3週間前までに産学室へ申請書類一式を提出

誓約書

①

静岡県立大学長・静岡県立大学短期大学部学長 様

私は、静岡県立大学及び同短期大学部（以下「貴学」という。）の客員共同研究員としてその研究に従事するに当たり、下記の事項を誓約します。

記

- 1 静岡県立大学客員共同研究員規程、静岡県立大学及び静岡県立短期大学部研究不正防止規程、静岡県立大学における公的研究費等の取扱いに関する規程、静岡県立大学法人安全保障輸出管理規程、その他の関係規則、関係法令等を遵守すること。
- 2 貴学の施設及び設備を利用するに当たり、貴学の所定規則を遵守すること。
- 3 私が貴学において創出した知的財産権の取扱いについて、静岡県立大学法人知的財産ポリシー及び静岡県立大学法人職員の職務発明等に関する規程を遵守すること。
- 4 研究遂行上知り得た、又は取得した貴学、貴学の関係者及び貴学と連携する諸機関のあらゆる情報等（コンピュータデータ、記憶媒体、文書等いかなる媒体であるかを問わず、また、有形、無形を問わない。以下「秘密情報」という。）を、善良な管理者の注意義務をもって取り扱い、研究遂行中及び研究終了後も貴学の承諾なく持ち出し、いかなる第三者（正当な権限を有しない職員等を含む。）にも漏洩し若しくは、開示し研究遂行の目的以外で使用し若しくは、流用し、又は方法の如何にかかわらず複製・複写しないこと。
- 5 研究上の秘密情報については、私とその形成又は創出に携わった場合であっても、本研究上作成したものであることを確認し、秘密情報等に関する一切の権利が貴学にあること。
- 6 貴学からの物品、機材等を貸与され使用するに当たり、破損し、又は汚損することのないよう取り扱い、かつ、紛失又は第三者に譲ることのないよう管理及び保管を行うこと。
- 7 受入教員の指導及び監督のもと、信義に従い誠実に研究を行うこと。

以上

②

年 月 日

③

住所

氏名

印

(自署の場合は押印不要)

客員共同研究員が他の機関に所属している場合は、当該所属機関長から以下の了承を得ること。

上記のとおり、貴学の客員共同研究員として研究活動に従事することを了承します。

④

年 月 日

所属機関長 職・氏名

例) ○○大学 学長 ○○ ○○ 印
(自署の場合は押印不要)

- ① 「・静岡県立大学短期大学部学長」（削除不要）
- ② 和暦統一
- ③ 住所は受入申請書に記載の現住所を記載
- ④ 客員共同研究員の直属の上司（管理職）を想定（※在家庭の場合は所属長印等不要）
大学に所属する場合は、代表者印でなく所属する研究室の長にあたる方からの押印も可
異動の予定がある場合は、異動先の上司より押印をもらうこと